
(株)センチュリー興業が出展しました「メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2022」
へのご来場の御礼

コンクリート構造物や道路の切断穿孔工事を行う株式会社センチュリー興業(本社:神奈川県横浜市南区、代表取締役社長:渡部 暁美)は、2022年7月20日(水)~22日(金)に東京ビッグサイト東展示棟にて開催された「メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2022」に、以下の非破壊検査サービスの提供をご紹介するために出展いたしました。

- Flyability 社製 球体ドローン「ELOS2」
直径 400mmの球型 垂直視野角(FOV)カメラの傾きを含め約 260 度
ドローン本体に1万ルーメンの高輝度 LED で暗闇でも鮮明に撮影できます。
- ACSL 社製 国産非 GPS 環境対応型ドローン「PF2-Vision」
自動航行することにより測量業務に使用します。
非 GPS 環境対応型なので、桁下や橋脚付近でも安定飛行が可能なので
橋梁点検業務に使用します。
- KEYTEC 社製 電磁波レーダー「SIR-EZ XT」
コンクリート内部探査深度:60 cmの鉄筋を検出可能、縦横メッシュ状に 2D 測定し、それらを合成して
3D 画像を作成致します。また、電線管判別ユニットを使用し、見つけづらい活電線を検知できるよう
になりました。

ご多忙にもかかわらず弊社のブースにお立ち寄りいただき、まことにありがとうございました。
皆様のおかげをもちまして、盛況のうちに開催できましたことを心よりお礼申し上げます。
展示品とサービスに関しましてのご意見やご不明な点、ご入り用の資料などがございましたら
お申し付けをいただきますようよろしくお願いいたします。

今後とも皆様のご期待に沿えますよう、社員一同、社業に努める所存でございますので
ご愛顧くださいますようお願いいたします。

▽展示会の情報はこちら

<https://www.jma.or.jp/mente/tokyo2022/>



【株式会社センチュリー興業について】

<https://www.k-century.co.jp/>

1989年2月3日に設立。

ウォータージェット工法、コンクリート構造物や道路の切断穿孔工事、埋設物の事前調査、耐震補強工事などさまざまな用途や状況に応じて、低振動・低騒音・低粉塵など現場や周囲の環境に配慮した工法と技術で、安全・確実に施工を行います。解体工事に伴う埋設物の事前調査から、施工、検査まで一貫してサービスを提供いたします。

また、横浜市 の SDGs 認証制度である“Y-SDGs”（※）に賛同し、「Y-SDGs standard」の診断を受け認証されました。

（※）“Y-SDGs”とは、事業者等の皆様の SDGs 達成に向けた取組を横浜市 が認証する制度です。認証制度を活用し、SDGs に取り組むことで、持続可能な 経営への転換、新たな顧客や取引先の拡大につなげるとともに、投資家や金融機関が ESG 投資等 の投融资判断に活用できる実用的な制度を目指しています。

▽動画による当社のサービスのご紹介はこちら

<https://www.youtube.com/watch?v=CBjauFGog4A>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社センチュリー興業 営業課 小林智津子

TEL:045-716-2717

（☆受付時間 9:00～17:00）

e-mail:kobayashi-c@k-century.co.jp